

19. 世界貿易動向の分析に関する調査研究

本報告書は、2004年の世界貿易を貿易マトリックスの形式にとりまとめている。最新時点の貿易マトリックスを制作するには、最新データが利用できる国・地域に限られているが、各国の輸出統計を中心に作成した表に一部の輸入額による補正を行う、反対に、輸入統計を中心に作成した表に一部の輸出額による補正を行うことで、利用可能なデータの不足を補うことにしている。

その結果、貿易マトリックス上の世界全体の貿易額は IMF の推計値と比べると、輸出統計主体の表で 89.2%、輸入統計主体の表で 83.3%をカバーしており、実用上十分活用できるものとなっている。

本報告書では、利用者が多いと思われる東アジア地域に焦点をあて、見開き 2 ページ大で記載できる表としてまとめられている。さらに、貿易マトリックスのセル中から金額が大きい順に並べた「二国間表」、日本、中国、米国、EU との貿易を相手国側から見た「相手国別表」を掲載している。

なお、報告書には、総額のほかに、次の品目を掲載した。

- 1) 機械機器
- 2) 一般機械
- 3) 電気機器
- 4) 輸送機器
- 5) 自動車
- 6) 自動車部品（自動車用エンジンを含む）
- 7) 精密機器
- 8) 化学工業品
- 9) 食料品
- 10) 雑製品
- 11) 繊維および同製品
- 12) 鉱物性燃料等
- 13) IT 関連機器（完成品および部品）
- 14) IT 関連機器（部品類）